

財団法人 協調會福岡出張所

するこの大會を一層意義あらしめよ

4、副議長、書記選任 (議長指名)

副議長 幸 義 知

書記 若杉 熊太郎 外二名

5、各種委員任命

イ、代議員資格審査委員 柴田 勇 平(長外十名)

ロ、會計審査委員 菅野 靜 一(長外十名)

ハ、議案採擇委員 北野 平 七(長外七名)

ニ、宣言起草委員 幸 義 知(長外四名)

ホ、役員詮衡委員 副島 健(長外二八名)

6、祝詞祝電披露

○祝詞 日本労働組合會議九州地方協議會 伊藤 卯四郎

過去一年に於ける社會情勢、労働運動を省みると感慨

財団法人 協調會福岡出張所

無量である、今日の産業界に不安を抱かしめる重大性のもは一面好景氣に見へることだ、製鐵所を始め工業は活氣を見せ海運も活況を呈して居るそれは軍需インフレ景氣に因るものである昭和十一年のロンドン會議を起點とする戦争を豫想して軍事實は擴張され、海陸の軍需は増大し、工場に景氣を齎らした、然し國防上の軍需生産は仕事自体、豫算自体が生産に對する擴張ではないから永續性はない、寧ろ不生産事業と極言し得る、此の事業を無茶苦茶にやることは許されぬ、軍需品は昭和十一年ロンドン會議を以てやまる戦争は絶体でない、何故かならば大戦後今日の資本は改革され支配階級が變る事は明白である、世界の支配階級は大戦に慄へ極力反對をして居るだから戦争は絶對に起らぬ、此の見透しの下に今